

議会フォーラム 市民評価6.8点(10点満点)

5月28日に行われた議会フォーラムは、10代から80代までの市民67名が集まり「市民と振り返る議会評価」に取り組みました。毎年議会内で評価を行ってききましたが、市民の評価を頂くのは今回が初めてです。



副議長が「滝沢市議会の4年間の活動報告」、太田議会アドバイザーが「滝沢市議会の現状について」を説明しました。

江藤議会アドバイザー
基調講演
～議会評価がなぜ必要なのか～

ワールドカフェの様子①
全国議会初の「SOUND カード（言える化ツール）」を使用した具体的な評価を行いました。グループごとに会話を楽しみながら、さまざまな角度から滝沢市議会を評価し、参加者から活発なご意見をいただきました。

参加者の声

来る前は議会について全然知らなかったけど、色々な話を聞いて、滝沢市議会の先進的な取り組みを知ることができた。色々な年代の人とSOUNDカードを使った交流や意見交換ができたので、考えるきっかけになった。いい経験になった。これからも続けていきたい。

そもそも今日何をするのか分からずに参加したけど、議会の取り組みを知ることができた。楽しかったので、またこのような機会があれば参加したい。同じ感想をもった若い人、学生はたくさんいると思う。触れる機会がないだけで、1回触れてみれば意欲が高い人が多い印象。もっと身近にこのような機会があれば、色々な分野の人が色々な目線で参加できると思う。話しやすかった。

佐藤議会アドバイザー
ワールドカフェ

議会では何が行われているのかももっとオープンにした方が良い

もっと話をする機会や情報発信をしてほしい

滝沢市議会の取り組みに対して理解が深まった

議会の改革が市民にはあまり見えていない

ワールドカフェの様子②

3時間の長丁場でしたが、滝沢ふるさと交流館の大ホールは会話の花を咲かせたように盛り上がりしました。また、参加者のみなさんからいただいた模造紙いっぱい書き込まれた議会への思い、アンケートから見える期待の言葉は議会が理念としている「開かれた議会」「市民と歩む議会」「行動する議会」に繋がる大事な内容です。

今後は、参加者の皆さんからいただいた内容を吟味し、議会の情報発信の在り方や市民との対話の充実等に向けて取り組んでいきたいと思います。

～ご参加いただいた皆さん、ありがとうございました～

報告書▶



4年度政務活動費を公開

政務活動費は、議員が調査研究等の活動を行う際に、必要な経費の一部として交付される費用です。※月額15,000円/人 なお、市議会HPでは、政務活動報告書や収支報告書なども公開しています。詳しくはHPをご覧ください。



所属(人数)	交付額	執行額	執行率	主な活動項目
滝政会(4)	720,000	303,240	42.12%	要請陳情等活動
滝沢市民クラブ(3)	540,000	247,220	45.78%	研修
一新会(2)	360,000	0	0%	
公明党(2)	360,000	162,233	45.06%	要請陳情等活動
新志会(2)	360,000	338,268	93.96%	研修
日本共産党(2)	360,000	89,614	24.89%	資料購入

所属	交付額	執行額	執行率	主な活動項目
田中 亜弓	0	0	—	
奥津 一俊	180,000	0	0%	
菅野 福雄	180,000	16,054	8.92%	調査研究
佐藤 澄子	180,000	53,380	29.66%	調査研究
藤原 治	180,000	70,620	39.23%	研修
合計	3,420,000	1,280,629	37.45%	